

平成 28 年 9 月 12 日

個人EBMに関する特許取得について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、「ナレッジラボ」*1 に参画しており、今般、それを運営する浜銀総合研究所（代表取締役社長 伊東 眞幸）が、個人のお客さまを対象とするイベント・ベースド・マーケティング（以下、「EBM」といいます）に関する特許を取得しましたので、お知らせします。

「ナレッジラボ」では、当行の頭取が会長を務める「地域金融マーケティング研究会」*2 参加行のうち、当行をはじめとする 9 行がデータベースを共有し、“お客さまの金融ニーズが顕在化した取引や属性の変化などのイベントを捉えて、ニーズを的確に把握するマーケティング手法”である EBM のモデル開発や人材育成・ノウハウ共有に取り組んでおります。

このたび、前述の「ナレッジラボ」において、個人のお客さまの口座に入金される資金の特徴を推測するモデルを開発し、特許として認められました。このモデルによって、退職金の受け取りなどを推定し、お客さまのニーズに備えることができるようになりました。

当行は、この「ナレッジラボ」における地銀連携を進め、全国規模のデータから得られる知見を活用することで、お客さまとの接点拡大とサービス拡充に努めてまいります。

【特許権の概要】

登録番号：特許第 5850592 号

発明の名称：金融口座を管理するコンピュータ・システム

*1 「ナレッジラボ」

マーケティングデータベースを共有し、モデル開発・人材育成・ノウハウ共有を行う組織。参加行は、当行のほか、北海道銀行、群馬銀行、武蔵野銀行、横浜銀行、北越銀行、北陸銀行、京都銀行、四国銀行の全 9 行（平成 28 年 8 月現在）。運営事務局は、浜銀総合研究所。

*2 「地域金融マーケティング研究会」

地域金融に特化したマーケティングを研究する組織。地銀 24 行が参加。会長行は西日本シティ銀行、幹事行は北陸銀行、事務局は浜銀総合研究所。

以上

本件に関するお問い合わせ先
営業企画部 幸野・小柳 TEL：092-476-2764